



STORY #058 **ピックアップ**

とちぎの日本遺産 那須疏水 旧取水施設

日本三大疏水の一つに数えられる那須疏水は、明治18年、那須野が原の灌漑を目的に国営事業として開削されました。那須野が原開拓の象徴的施設である旧取水施設は、当時の状態を良好に残しており、近代における大規模水利施設の取水システム構造を知るうえで価値が高いものとして、国の重要文化財に指定されています。



ご本人コメント

大好きなふるさと栃木。帰省するといつもほっとする場所。餃子やいちごはもちろん、他にも美味しい食べ物がたくさんあるんです！水や空気も綺麗な癒しスポットを満喫しに、ぜひ栃木に遊びにきてください！！優しいなまりも病みつきになるはず！

宇都宮市出身 安藤 梢さん

サッカー日本女子代表(なでしこジャパン)の中心選手として、2011年女子W杯の優勝に貢献。五輪では2012年ロンドン大会で銀メダルを獲得。2010年からプレーの場を海外に移し、2015年には女子チャンピオンズリーグで優勝を果たすなど国内外で活躍。2017年に古巣・浦和レッズレディースに復帰し、2020年のリーグ戦で、チームの6年ぶりの優勝を飾る。
現在は、9月に開幕するWEリーグへの準備をしつつ、今年2月に筑波大学の助教に就任し、選手活動との両立をしています。

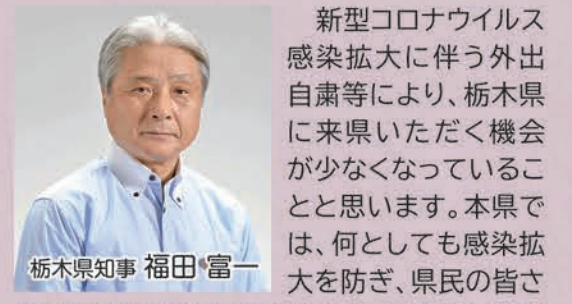


令和元年10月5・6日に札幌支部が佐呂間栃木部落支部を訪れ交流会を行った時の集合写真
北海道栃木県人会は、1956年に発足し、今年65周年を迎え栃木県人会の中で最も長い歴史を持ちます。会員数は札幌支部・釧路支部・北見支部・佐呂間栃木部落支部合わせて約90名在籍し、北海道に在住する栃木県出身者や本県ゆかりの会員が親睦を深めています。コロナ禍の前は、年数回の親睦会や旅行博等への参加を行っていました。栃木県に縁のある方、活動にご興味のある方はぜひお問い合わせください！

北海道栃木県人会

【問合せ先】北海道栃木県人会（事務局長：畑中 裕）
TEL:011-682-1390 E-mail:ykhata@axel.ocn.ne.jp

知事からのメッセージ



新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛等により、栃木県に来県いただく機会が少なくなっていることと思います。本県では、何としても感染拡大を防ぎ、県民の皆さまの健康と暮らしを守るため、ワクチン接種の推進や飲食店への感染防止対策認証制度の導入など、感染防止対策に全力で取り組んでいるところです。
長引くコロナ禍にあっても、皆さまに“ふるさととちぎ”に思いをはせていただけるよう、さまざまな機会を通じてとちぎの魅力・実力を発信して参りますので、今後とも「栃木ファン」の拡大についてご支援・ご協力をいただきますようお願いいたします。

とちぎのアンテナショップイチオシ商品！

とちぎの「おいしさ」と「こころ」を体感できる商品が揃った「とちまるショップ」。店舗のほかオンラインでの購入も可能です。今回のイチオシ商品は「りんどう湖ファミリー牧場自家製ジャージーアイスお楽しみセット」。バニラ、抹茶など5種類のカップアイスとアイスパー4種類をセットにしました。新鮮で濃厚なロイヤルジャージー牛乳のみを使用したアイスぜひご堪能ください。**ジャージーアイス**
【店舗所在地】東京都墨田区押上1-1-2東京スカイツリータウン・ソラマチイーストヤード4階
TEL:03-5809-7280 **とちまるショップオンライン**

ご意見をお待ちしています

応募締切 2021年8月31日必着 **各5名様にプレゼント**
①足利学校グッズ(御朱印帳・論語抄・論語かるた・論語抄日めくりカレンダー・えんぴつ)
②大谷石コースター5色 ③那須ワイン ④益子焼
はがきに、郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・感想・今後取り上げてほしいこと・ご希望のプレゼント番号(第2希望まで)をご記入の上、下記の宛先までお送りください。または、下記の二次元バーコードにアクセスして、ご応募ください。
〒321-0901 栃木県宇都宮市平出町3751-11
トチペ「ふるさととちぎ」だより係

問合せ **栃木県県民生活部広報課**
〒320-8501 栃木県宇都宮市埴田1-1-20
TEL:028-623-2192 FAX:028-623-2160

栃木県の県外事務所
【栃木県東京事務所】 TEL:03-5212-9064
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館11階
【栃木県大阪センター】 TEL:06-6314-6123
〒530-0027 大阪府大阪市北区堂山町3-3 日本生命梅田ビル2階

栃木県へのふるさと納税にご協力ください。詳しくは **ふるさととちぎ** 応援寄附金

ご意見をいただいた方の中から抽選で20名様に「日本遺産にちなんだ賞品」をプレゼント！
※応募の詳細は最終ページ参照

時を超えるストーリー

歴史と風土が織りなすとちぎの日本遺産 Japan Heritage

ふるさと “とちぎ” だより

TOCHIGI DAYORI Vol.5

COVER PHOTO

巨大地下空間 **大谷資料館**
(カネイリヤマ採石場跡地)
宇都宮市

日本遺産STORY#057「地下迷宮の秘密を巡る旅」の構成文化財の一つで、大谷石採掘の歴史が分かる資料館。中でも、地下の採掘場跡は圧巻で、その迫力と幻想的な雰囲気は多くの人を魅了しています。映画やプロモーションの撮影スポットとしても人気が高く注目されています。



2021年6月発行

とちぎの4つのStory

ストーリー

地域の歴史的魅力や特色を通じて、国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として文化庁が認定するものです。地域に点在する魅力ある有形・無形のさまざまな文化財群をパッケージ化し、「面」として総合的に活用、発信することで、地域活性化を図ることが目的。現在、全国で104のストーリーがあり、栃木県では4つが認定されています。

STORY #001 近世日本の教育遺産群

—学ぶ心・礼節の本源—

栃木県の
構成文化財は
全3点

栃木県(足利市)・茨城県(水戸市)
岡山県(備前市)・大分県(日田市)

近世日本では、支配者層である武士だけでなく、多くの庶民も、読み書き・算術ができ、礼儀正しさを身に付けるなど、高い教育水準を示しました。これに大きく貢献したのが、全国への学校の普及です。その始まりと言える足利学校での教えは、儒学を中心としながらも、易学・兵学・医学など多岐にわたり、自由で開放的な学びと自学自習の精神は、近世の学校の原点と言えます。

漢籍『礼記正義』『尚書正義』『文選』
『周易注疏』/国宝(書跡)



足利学校跡(聖廟および附属建物を含む)/国史跡
現存する日本最古の学校の遺跡



旧青木家那須別邸/国重文(建造物)/那須塩原市



千本松牧場/那須塩原市

STORY #058 明治貴族が描いた未来

—那須野が原開拓浪漫譚—

構成文化財は
全31点

那須塩原市・大田原市・矢板市・那須町

140年前まで人の住めない荒野が広がっていた日本最大の扇状地「那須野が原」。明治政府の中枢にあった貴族階級は、近代国家建設の情熱と西欧貴族への憧れを胸に私財を投じ、荒野の開拓に挑み、大規模農場の経営に乗り出しました。今も残る華族農場の別荘を訪ねると、近代日本黎明期の熱気と、それをけん引した明治貴族たちの足跡を垣間見ることができます。



山縣有朋記念館/県有形(建造物)/矢板市

STORY #057 地下迷宮の秘密を探る旅

—大谷石文化が息づくまち宇都宮—

宇都宮市

構成文化財は
全38点



日本遺産HP
大谷石文化
推進協議会HP

おおよまがいぶつ
大谷磨崖仏/特別史跡・重要文化財



カトリック松が峰教会/国登録文化財



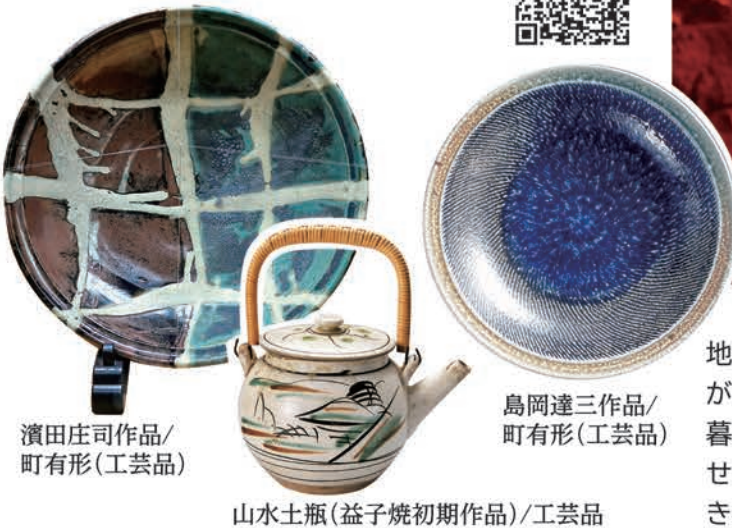
おとめま
大谷の奇岩群(御止山)/国名勝

江戸時代に始まった大谷石採掘は、最盛期に年間89万トンを出荷する日本屈指の採石産業として発展し、地下に巨大な迷宮を生み出しました。大谷石の産地・宇都宮では、石を「ほる」文化、掘り出された石を变幻自在に使いこなす文化が連綿と受け継がれ、この地を訪れる人々を魅了しています。

STORY #087 かさましこ

—兄弟産地が紡ぐ“焼き物語”—
栃木県(益子町)・茨城県(笠間市)

栃木県の構成文化財は全18点



濱田庄司作品/
町有形(工芸品)

島岡達三作品/
町有形(工芸品)

山水土瓶(益子焼初期作品)/工芸品



窯焚きの様子
(益子参考館内登り窯)/町有形

古代から同じ文化圏にあり、製陶を通じてつながり合う2つの窯業地。江戸時代後半に現代へ続く笠間焼・益子焼が生まれ、多くの職人が日常遣いの陶器を生産してきました。益子焼は濱田庄司らにより、暮らしに根づいたものに美を見出す視点が加えられる等、時代に合わせて変化していきました。現在も、デザイン性や機能美を追求した焼き物を制作し、暮らしに潤いを与える窯業地へと進化しています。